

はじめに

地域中小企業の活性化をめざして



社団法人 中小企業診断協会 東京支部
支部長 高島 利尚

平成17年度、18年度の中小企業庁の主となる施策に、地域再生、地域の中小企業活性化、それに加えて商店街・中心市街地活性化とあります。来年度予算の概算要求における最重要施策では、「地域中小企業の活性化」とあります。

また、9月就任された安倍内閣総理大臣所信表明演説のなかにも「地域資源などを活用した新商品・新サービスの開発や販売を促進します」とあります。

地域の活性化に向けての活動の重要性は益々増してきております。

私ども中小企業診断協会東京支部においては、地域支援部を置き、中央、城東、城西、城南、城北、三多摩の6支会の各地域支援担当部門と協調し、地域に密着した諸活動を続けております。

今年度もそれら活動の成果の一部をまとめて「地域政策提言集」にまとめました。その内容は、地域連携によるコミュニティの形成、新しい商店街形成を目指して、商店街活性化と個店支援などに関するもの33編です。いずれも、実際に現場で支援してきた中小企業診断士の視点から提案しました。

本書が、地域支援の核となる自治体および中小企業支援センター、商工会議所、商工会、中央会等ならびに各金融機関の皆様が、地域における各中小企業の支援を行っていく際の参考になれば幸いです。

私ども中小企業診断士は、多様かつ複雑化した経営課題を持つ個々の中小企業および団体の皆様に対して、地道な支援を続け、着実に成果に結び付けていくべく活動を続けていきます。そして、地域貢献できることを願っております。

中小企業診断協会東京支部は、各地域における自治体、支援機関等との今まで以上の密な連携をとり、地域活性化に向けて取り組んでいく所存です。

本書が、それぞれの局面において活用され、地域活性化に寄与できますことを心より願っております。

平成18年11月15日